

**新たなルートに挑戦！  
御堂森「山の日」記念登山**

8月10日、細野地区で第5回御堂森「山の日」記念登山が行われ、44人が参加。今回は国土地理院に新たに登録された登山道のお披露目も兼ねており、全長約9.5km、登りと下り合わせて約8時間の行程に挑みました。途中かなり急な斜面もあって難易度が高く、猛暑となったこの日は特に厳しい登山でしたが、長い道のりから帰着した参加者たちは、達成感と爽快感に浸っていました。



**玉野地区シンボルの山「二ツ森」  
男山の登山道を新たに整備**

二ツ森は、南峰である女山と北峰である男山の2つの峰が連なる山です。これまでは女山までの登山道しかありませんでしたが、「二ツ森観光開発促進委員会」では、刈払いやロープ設置などを行い、このたび新たに男山の登山ルートも整備しました。

男山は女山よりも少し難易度の高いルートですが、女山とはまた違った登頂の喜びと頂上からの眺望が味わえそうです。

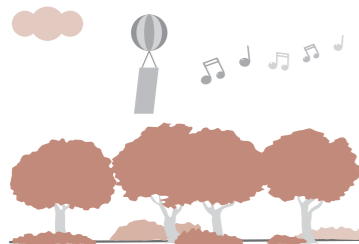
**おばなざわ日記** *Obanazawa* **Diary**

あなたのまわりの、身近な話題や出来事などをどしどしお寄せください！

☎ 総合政策課 ☎ 22-1111

**花笠まつりの雰囲気味わって  
諏訪神社で「まつりばやし」演奏**

例年8月27日・28日に開催される「おばなざわ花笠まつり」が、今年は新型コロナウイルスの影響により中止となりました。まつりの雰囲気を少しでも感じてもらうと、27日の諏訪神社例祭神事の様子を「YouTube」で配信。また、夕方からは「まつりばやし」の演奏が奉納され、近所の方々がお囃子の音色を味わっていました。



**巨大なダムを真近に体感  
常盤小学校「新鶴子ダム」見学**

7月22日、常盤小1・2年生18人が、新鶴子ダムを見学しました。村山北部土地改良区職員から「新鶴子ダムは農業用に作られたもので、岩石や土砂を積み上げて建設した。」など説明を受け、めったに入ることのできないダムの内部も見学し、ダム内部にある長い階段に驚いていました。



**手づくり体験で夏の思い出を  
夏休み子ども体験教室**

8月7日、宮沢地区で子ども体験教室が開催されました。

参加した小学生13人は、公民館でステンドグラス風ランプシェード作りを体験。カラフルなセロハンを張り付けた素敵なランプができあがりしました。その後市野々に移動し、窯焼きピザ作りに挑戦。尾花沢産小麦で作ったピザ生地地に夏野菜をトッピングし、「なたぎり窯の会」の方から焼いてもらった熱々ピザの味を楽しみました。



**福原小学校火起こし体験  
野焼きで縄文土器づくりに挑戦**

8月21日、福原小6年生が縄文時代の火起こしと土器の野焼きに挑戦しました。火起こしは木のハンドルを上下させると真ん中の木が回転し、下の板との摩擦で火種ができる仕組み。互いに声援を送り合い、1時間以上夢中で取り組みましたが、タイムアップ。代わりに火付け石で火を起こし土器を焼き上げました。児童たちは材料集めから作り上げた土器で抹茶を飲む日を楽しみにしていました。



**釜ヶ沢大明神奥の院例大祭  
電光石火の早業を披露**

居合道ゆかりの地である細野地区の釜ヶ沢大明神奥の院で、居合道の奉納演武が行われました。参拝後は同地区の農家レストラン蔵で例大祭が行われ、剣士の皆さんが地区の方々に前に演武を披露。素早く力強い剣さばきに拍手が送られました。剣士代表の鈴木伸昌先生は「昭和41年に始まった例大祭が続いているのは、奥の院までの参道を整備している地区の方のおかげです」と挨拶されました。

